



こうほう

— 新春特集号 —



DENNET
デンネット“DENNET”は電気(Denki)工
事業で固く結ばれた協同集団(Network)
を意味して造られた組合の略称です。

第 133 号
平成27年(2015年)1月20日

石川県電気工事工業組合

金 沢 駅

3月14日の北陸新幹線金沢開業を迎え、着々と準備が進む金沢駅。

待合室の壁には九谷焼や輪島塗を初めとする石川県の伝統工芸品30品目236点が展示されている。また、連絡通路の壁は二俣和紙と加賀友禅で飾られ、石川各地の伝統工芸品を間近で鑑賞することができるようになっている。昨年11月14日には北陸新幹線金沢開業100日前を記念し、一足先に金沢駅構内の見学イベントが開催された。



目 次

年頭のごあいさつ	1
ことしの“誓い”年男・年女は語る	6
各賞受賞者	10
第1回電気工事技能競技全国大会	13
各本部だより	16
青年部だより	32
行事報告	35



年頭のご挨拶

理事長 米 沢 寛



新年明けましておめでとうございます

皆様にはお揃いでお健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年末は景気減速の危機感が高まったとして、経済再生と消費税率の引き上げの信を問うため衆議院は任期2年あまりを残し解散、衝撃的ともいえる総選挙が踏みきられました。今後の日本経済、景気回復を考えると避けることの出来ない選択肢であったかもしれません。選挙の結果はご存じのとおりでした。新しい内閣には新たな経済対策に期待を寄せたいと思います。

いよいよこの3月、かねて待望してきました北陸新幹線が金沢まで開業します。新幹線開通は首都圏との時間短縮だけにとどまらず、地域振興、地域経済など幅広い分野にわたり大きな波及効果を期待しています。ただ、金沢以南の延伸計画、開業が明確にされないなか、もろ手を挙げ喜べないのが大変残念です。都市間の距離は不変ですが時間短縮はこれまでも増して地域間競争をさらに激しくするものと思います。業界にとってもこれまでも増して各企業の一層の自助努力が求められると考えます。

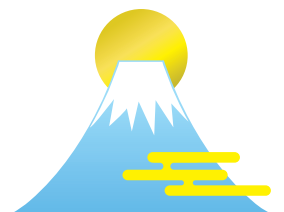
地域経済にとって北陸新幹線開業による経済効果を期待、あわせて景況の回復に見合った工賃の確保を目指さなければなりません。長らく低迷してきた地方の経済環境、そのなかで業界は受注のためとはいえ工賃の値下げを強いられてきました。当然ながら業界にとっては決して正常な姿ではありません。新幹線開業の機会をとらえこうした悪循環から一日も早い脱出をはかり、経済環境に応じた正常でかつ適正な工賃をめざすことで業界の健全な体質づくりをめざしたいと思います。

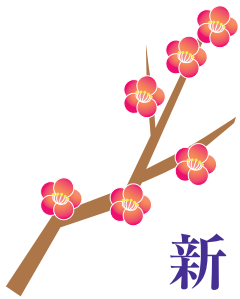
また、昨年は電気工事業界にとって念願とされてきた第1回全国技能競技大会が両国国技館で開催されました。当組合からも北陸地区を代表し高桑君が出場、全国の選手とともに日頃の技能を競いました。日頃の技能を競い合うという大会は予想を超える盛り上がりで見えるものにも感動を与えてくれました。若い人材の確保や養成をはじめ、広く社会に電気工事業界の存在感を高めるという開催目的は十分に達成されたと思います。これまで技術の向上に十分な配慮ができなかったことを猛省、魅力ある業界、組織をめざすきっかけにしなければなりません。同時に日頃の地道な努力の積み重ねの大切さを痛感させられました。

今後、回を重ねることで「両国国技館」が電気工事業界の「甲子園」になることを期待し、次回大会には石川から全国のトップをめざす選手を送り出したいと思います。そのためにも選手の育成と強化をはかり石川の技術のレベルアップにつなげたいと考えます。

電力自由化をはじめ次世代電力量計であるスマートメーター導入など業界の課題は山積しています。新たな課題、改革に遅滞することなく、何が新しいビジネスチャンスになるのか、新しい年はこれらを見極め対応する年にしたいと思います。社会が変革するなか組合員一丸となって「素早い対応」と「行動する」、動きの見える業界をめざしたいと願っています。

引き続き本年もご指導のほどよろしくお願い申し上げます。





新年を迎えて

北陸電力株式会社
執行役員 石川支店長

石 黒 伸 彦



新年明けましておめでとうございます。

石川県電気工事工業組合の会員の皆様におかれましては、健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃は当社の事業運営につきまして、格段のご支援とご協力を頂いておりますことに対し、厚くお礼を申し上げます。

さて、未曾有の大被害となった東日本大震災から間もなく4年が経過しようとしており、現在もこの国難に対し国を挙げて復興に取り組んでいるところであります。また、福島第一原子力発電所に係る廃炉対策、汚染水対策等において、国も前面に出て事業者と一体となり事故収束に向けた取り組みが強化されており、これまで以上のスピード感を持って、一日も早い復興・再生を祈念するところであります。

現在、全国の原子力発電所が全て停止した状況にあり、昨年引き続き原子力に依存しない冬を迎えることとなります。このため、全国的には引き続き火力発電所の補修時期の調整や節電へのご協力をお客さまにお願いすることで電力の安定供給に最低限必要な予備率3%以上を確保できる見通しではありますが、原子力発電所の停止が継続している状況においては、大型電源のトラブルなど不確定要素を考慮すると大変厳しい需給状況になることが予想されます。

当社におきましても、上記に加え電気設備の保守点検を確実に実施する等、安定した供給力の確保に努めてまいります。

さて、昨年4月には新たなエネルギー基本計画が閣議決定し、原子力については「重要なベースロード電源」と位置づけられ、規制基準に適合すると認められた場合には再稼働を進めると明記されました。

当社におきましても、志賀原子力発電所の

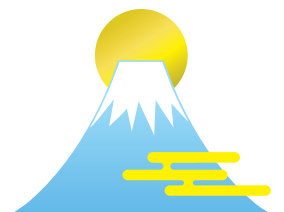
シーム問題を解決し、更に、シビアアクシデント対策など安全対策を着実に実施するとともに、原子力規制委員会による安全性の確認や、地元や地域の皆さまからご理解を頂き、一日も早く運転を再開したいと考えています。

一方、電力システム改革につきましては、今年4月に「電力広域的運営推進機関」の業務が始まり、来年4月には「小売全面自由化」が予定されています。

当社におきましては、新たな競争環境の中でお客さまから選択していただけるよう、料金メニューやサービスの充実等を通じて、真にお客さまの利益につながる取り組みを進め、引き続きお客さまから選択される企業を目指してまいります。

貴組合の皆様は、お客さまと当社を結ぶ大切なパートナーであり、お客さまの期待に応えていくためにも、更に連携を密にし事業運営を行っていきたいと考えております。本年も引き続き、当社事業に対するご理解と変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、貴組合の益々のご発展と、組合員、従業員ならびにご家族の皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。





新年を迎えて

副理事長兼
加南本部長
(広報担当)

川 腰 利 榮



新年明けましておめでとうございます。組合員の皆様方にはご家族と共にお健やかに初春をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

昨年は新政権が誕生して2年目を迎え、4月より消費税が8%に上がり、新政権が掲げるアベノミクスの真価が問われる時代となり、期待感がおおいに膨らんだわけですが、真価を充分に発揮できないうちに衆議院の解散となり、足元をすくわれた思いです。今年はアベノミクスがどう展開してゆくのか楽しみに観てゆきたいと思っています。

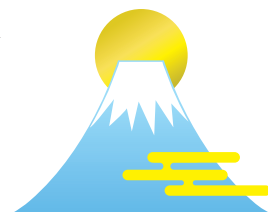
さて、第一回電気工事技能競技全国大会が東京両国国技館で開催されました。各連合会から選出されました30名の皆様で競技が開催され、北陸連合会からは北陸大会から選ばれた2名の方が競技に参加されました。ヘムズから3路、VA,PF管、鉄パイプ等を使用し問題を決められた時間内に仕上げる。電気を送電して時間内に完了させる工事です。選手30名の内18名が完成、北陸の2名も1名は敢闘賞、1名は完成グループに入り良かったと思います。技能競技会なので、大きな声で安全確認、指差呼称等が非常に大切なことだと思いました。優勝は中国連合会から選出された島根県の選手でした。技術の向上を通じ、お客さま満足と安全・安心に電気をお届けする為の電気保安確保を担う電気業界の発展を目的として今後も努力して欲しいと思います。

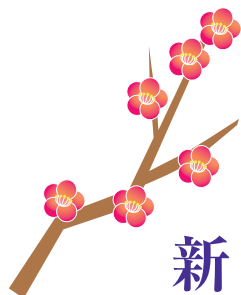
昨年、毎年行われている北陸電力株式会社の災害復旧訓練が、小松支社で開催されるとのことで、全日電工連から銀賞を頂いた電気工事工業組合加南本部の災害復旧訓練も是非参加して欲しいとお願いされました。今年は机上訓練の予定でしたが災害復旧の担当者は、是非電力様の事業訓練の中で工業組合の災害復旧訓練を執り行いたい言う事で実施計画を進めることになりました。実施日は11月6日に決まりました。理事長のお計らいと思いますが、全日電工連の

方から十数名の役員の方々が見学に来られるとお聞きし、一瞬緊張感も募りましたが実際の災害復旧に出られた経験者の方々も多くいることもあり、安心して当日を迎えることができました。当日は天気が悪く、風もあり時々雨も降り災害復旧訓練には非常に良い日(?)だったように思われます。見学に訪れられました全日電工連の役員の皆様方、如何でしたでしょうか。加南本部はこれからも事業を断続し技術力の研鑽、安全性の向上、工法の省力化、人と人との交流を図りお客様のニーズに応えるとともに、ライフラインの確保に努めたいと思いますので、皆様方のご協力をよろしくお願い致します。

さて、広報委員会では昨年テレビコマーシャルが今の時代にマッチしないと言うことで考えて欲しいとのご意見が多々あり、検討の結果、2本流れているコマーシャルの内「電気で元氣」の方は広報委員会で、「調査業務」の方は調査の方で担当する事となりました。広報委員会では、広告宣伝会社と打合せ5パターンの案から協議を重ねた結果、一つに絞り込みました。ビデオ撮りには県青年部の皆様のお力をお借りし、出演もしていただいたおかげを持って、新コマーシャルは完成しました。当広報誌の発刊される頃にはテレビ金沢から放映されているものと思います。県青年部の皆様方ご苦勞さまでした。毎回「こうほう」発刊にあたり多くの皆様に寄稿のご協力を頂きまして有難うございます。

厳しい冬の季節になりました。インフルエンザの声もよく聞こえる時期であります。健康に留意されご家族共々お健やかにお過ごしください。本年も組合事業運営にご協力賜りますようお願い申し上げます。ご協力賜りますようお願い申し上げます。





新年を迎えて

副理事長
(環境担当)

日向 捷 久



新年明けましておめでとうございます。皆様には御家族、従業員共にお健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃は、組合の諸事業に対しまして、ご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

師走の衆議院選挙も終わり、小泉劇場に沸いた2005年の「郵政選挙」、政権交代につながった09、12年の「政権選択選挙」、過去3回の衆院選は強烈な風が吹き、与野党の明暗がくっきり分かれていましたが、今回、第2次安倍政権に対する初めての審判が下されました。安倍首相自ら「アベノミクス解散」と名付けたように、現在の経済政策を継続するのか、大きく転換するのが最大の争点でした。他にも原発再稼働、外交、安全保障など課題は山積みです。序盤戦は静かな立ちあがり、与野党とも「風」の行方を気に掛けていましたが、結果は、自民党が圧勝しました。アベノミクスの暖かい風が吹くことに期待したいです。

また、去年は、11月に全国から選抜された熟練の電工30名が集まり、日本一を決める第1回全国技能競技大会が東京・国技館に於いて開催されました。北陸から2名の内1名は、金沢本部の高桑寛治君（株城南電設）が出場しました。連日連夜に及ぶ練習の成果が存分に発揮できたと思います。労をねぎらうとともに、今後のさらなる活躍を期待します。来年開催される第2回目に向けて選手の育成が必要になってきました。

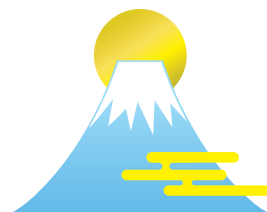
配電工事については、26年度は工事量増加が見込まれており北陸電力株式会社様には、大変厳しい状況の中、感謝する次第です。これに対処するためには組合の活性化・効率化を図る必要があります。電力システムの改革については、電力の安定供給やお客様サービスの向上の取組をより積極的に実施していくよい機会であります。

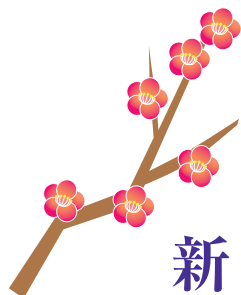
景気回復が叫ばれて久しいが、大企業を中心とした各種の報道などが先行し、我々中小零細は、経済の活況を感じる事ができないという

話を聞いております。受注量の減少、企業間競争の激化による請負代金の減少、更には異業種の参入による競争の激化など業界を取り巻く環境は依然厳しい状況にあり、中小零細では、景気の回復をなかなか実感できない状況にあります。これに伴い声高に聞こえてくるのが人手不足であり、受注（仕事）があってもこなさけないというアベノミクス前では考えにくいような状況にもあります。建設業で人手不足が深刻化している一因として、過去における新卒採用の減少や離職率の上昇などにより若年労働者が減少していることが指摘されています。

いよいよ、3月には待望の北陸新幹線が開業します。新幹線の駅ができれば、駅の周辺の再開発が盛んになり我々の仕事が増えることを期待したいです。後継者不足や市場規模の縮小など業界に抱える課題はありますが、業界の魅力を再発見し新たな価値を生み出すことが大切です。また、電気事業制度が今、大変革を迎えようとしています。どんな時代にあっても電気が人々の幸福に役立つものとなるようしっかりと議論をして戴きたいと考えます。また、北陸電力株式会社様では、今年7月からスマートメーターが導入されます。エネルギー政策が重大な岐路に立っている現在、電気工事業界に対する社会の関心はこれまでも増して高まるものと思われます。環境委員会では、省エネルギーの取り組みが以前にも増して重要となってきたことを踏まえ、省エネルギーの推進策として、光源寿命が長く消費電力が低いLEDへの切替えにより安定的にエネルギー使用の合理化が図られるESCO事業について取り組んでいるところです。

結びに、お世話になります北陸電力株式会社様には、今後ともご指導をお願いし、組合員の皆様には、安全作業を第一に明るく希望に満ちた年になりますことをお祈り致しますとともに、今後とも組合諸事業にご協力を賜りますようお願い致します。





新年を迎えて

副理事長兼
能登本部長
(安全担当)

川 島 克 文



新年を迎え、組合員皆様方に謹んで新春のお慶びを申し上げます。

平素は組合の事業活動、運営等におきまして格別なるご支援ご協力を頂いておりますこと、厚くお礼申し上げます。

昨年暮、突然の衆議院の解散で「経済」、「安全保障」、「原発」、「憲法改正」、「地方創生」等々の岐路をめぐり選挙戦がくり広げられ、その結果、今後4年間の政治の流れが決定しました。

投票率52%（戦後最低）という異常ななか、自公で2/3を維持したがアベノミクスが全て国民に信任されたのではなく、野党が自民党に対して対立軸を明確にできなかった結果と思います。

政権が約束した経済好循環の恩恵をどう波及させていくのかその手腕に期待したいものです。

なかでも、平成28年度から電力小売り自由化に対し、我々の気になるのは「原発」問題であり、自民党は2年前の選挙公約「原子力に依存しなくてもよい経済、社会構造の確立」とした公約を反故にしています。その後、原発を「重要なベースロード電源」として、「原子力規制委員会の新基準を満たした原発は再稼働を進める」と明言！、原発こそ日本創生の根源であるとの堅い決意の下、政策を実行していただきたい。

一方で、理事長の念願であった「電気工事技能競技全国大会」が北は北海道、南は沖縄まで

全国を網羅して両国国技館で勢大に開催されました。我業界には日頃の仕事を通して顧客に「安全と安心」を届ける大変重要な責務があります。電気工事が社会から無くなる事など絶対にありえない。

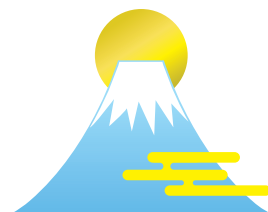
我々は事業所の所在地にて、「地域の人々から必要とされる、地域の人々から信頼される。」電気工事業者を目指して日々努力してゆきたいものです。

そんな小さな積み重ねが事業の発展に、又組合、業界の発展、PRにつながるものと確信致します。

しかしながら、配電、引込、内線工事において類似災害、不良工事が多発しているのが現状であります。作業の効率化は存分に進めれば良いが、こと安全に関する効率化など絶対にありません。

作業手順の順守、一動作一確認を徹底して下さい。作業環境が一段と悪くなる中、「健康と安全」は表裏一体のものであり、健康であってこそ安全作業が推進でき、又安全作業をするには健康体でなければならない。これは私の自論ですが、従業員の健康には十分に気を配って下さい。

終わりにあたり、組合員皆様方の御健勝、御多幸の程ご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



こ と し の 誓 い

「年男・年女は語る」



(敬称略)

金 沢 本 部



新星電機商会

伊 藤 孝 信

新年あけましてお目出とう
ございます。

皆様におかれましては、元
気で新しい年を迎えられた事と思います。私もこ
この仕事に入って早50年近くになります。皆様にい
ろいろとご協力助けられながら今日に至っており
ます。

最近の仕事の量も少なくなり時間も出来、小さ
いながらも家庭菜園を楽しんでおります。病気も
無くよくここまでこれた事感謝し、これからも体
の続く限り頑張って働きたいと思います。これか
らも皆様のご指導ご鞭撻の程宜しくお願い致しま
す。

(昭和18年3月1日生 71歳)



今城電気工業(株)

今 城 孝 志

新年あけましておめでとう
ございます。

新しい年を無事迎え感謝し
ております。5回目の干支周り還暦を迎えま
した。

還暦とは、60年で干支が一回りして、再び生ま
れた年の干支にかえる事から元の暦に戻るとい
う意味だそうです。

祖父、父、私と電気工事業を営んでこられたの
も、日頃お世話になっている皆様のおかげと感謝
しております。

最近、体力気力の衰えを感じ少し身体を労りな
がら仕事を頑張っていこうと思っています。

最後になりましたが、今年も組合員の皆様のご
繁栄とご健勝を御祈念申し上げます。

(昭和30年8月16日生 59歳)





(株)アルファ電装
上 野 朗

えっ もう還暦なん？
気持ちはまだ30才なのに・
……！

なんと時間経過が早い事やろう。新幹線開業の年とは言え、年齢まで新幹線並みのスピードで経過するとは！

生きてきた年の丁度半分を電気工事業の世界で沢山の勉強をしてきました。なんで、こんな商売を始めたんやろう・・・なんて思った事も幾度もあったのに、まだしがみついて頑張っています。それこそ還暦を迎える今年は初心に返り励んでいきたいと思います。

きつい・汚い・危険（3K）なんて誰が言い始めたのか？ 完成した仕事の満足感を味わえる素晴らしい仕事ではないか！ 高齢化しつつあるこの業界ですが、若者を育成していく事を目標とし、一緒に喜びを感じられる仕事をしたいと思う次第です。（昭和30年12月5日生 59歳）



かなめ電気
要 政 弘

新年明けましておめでとうございます。

早いもので羊年の年男4度

目になりました。

昨年は消費税の増税などもあり、流されるように、あっという間に一年過ぎました。

この年男の区切りを人生を考えるタイミングとして、初心をしっかりと思い出し、信念をもって、今年も一年頑張っていきたいと思います。

まだまだ勉強不足ですので、皆様のご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

最後になりましたが、皆様方のご健康と更なるご繁栄を御祈念致します。

（昭和42年11月20日生 47歳）



安井電気工事(株)
安 井 健 一

私は1967年に松任で生まれました。あれから48年、世の中は本当に変わりました。配

電線業界でも大きな変化がありました。私が生まれた頃は、人力で穴を掘って木柱を建て、手巻きウインチで変圧器を吊り上げ、そして柱上から高压活線作業を行っていました。しかし現在では、建柱車で穴を掘りコンクリート柱を建て、高所作業車でトランスを吊り上げ、間接活線作業で高压線を触る・・・技術の進歩に驚くばかりです。それに比べ半世紀近く生きているのにあまり成長していない自分が恥ずかしい限りです。このようにまだまだ半人前の私ですが、微力ながらもこれからも業界の発展に尽くしていこうと思います。皆様これからもご指導ご鞭撻よろしくお願い致します。（昭和42年12月27日生 47歳）



能登本部



松柳電機

伊藤 雅彦

あけましておめでとうございます。

今年還暦を迎えます。32年前、組合に加入してからとにかく大した病気もせず、事故にも遭わず、丈夫な身体に産んでくれた親、支えてくれた妻に感謝しております。結婚を機に、金沢から羽咋へ移り住んで右も左も分からない所から地域行事や会合に誘って頂き、少しずつ着実に地域に根付いて来たと思います。

近年は、老化現象をひしひしと感じていますが、家庭内を取り巻く電化製品や機器が、劇的に変化をしており、引退の2文字はまだありません。

「働いて誰かから必要とされていれば、若くいられるよ。」と言われ、その言葉を励みに、若い時よりも注意深く、健康に留意していきたいと思っています。(昭和30年1月25日生 59歳)



鳥畑電気工事(株)

鳥畑 弘

新年明けましておめでとうございます。

早いもので、もう還暦を迎える年になりました。しかし、気持ちはまだまだ若い人には負けられないという気概を、持ち続けていきたいものです。

還暦は十干十二支が生まれた年に戻るという事で長い年月を思いますと感慨深く、これまでたくさんの方々と関わりを持たせて頂きながら歩んで来られた事は、本当に有難く感謝の気持ちでいっぱいです。しかしまだまだこれからというもの正直な気持ちです。生涯現役を目標に掲げ、今まで疎かにしていた健康管理をしっかり意識して行い、常に前向きな思考で物事に取り組みながら心と身体を整えて、今まで以上に頑張っていきたい

と思っています。

安全第一と創意工夫により、仕事を通して少しでも社会に恩返しと貢献が出来ればと願っております。(昭和30年8月23日生 59歳)



(有)広瀬電器商会

広瀬 雅一

新年明けましておめでとうございます。早いもので60歳を迎える年になり、又新たに

気を引き締め頑張っていきたいと思っています。今まで若いと思っていましたが人生半ば過ぎて体を大事にしない!と感じるようになりました。

図面などはCADで描いているので不都合はありませんが、カタログなどを見るときに最近、はっきり見えなくて困ります。ルーペは必需品です。

以前は趣味で色々なものを作ってきましたが、ここしばらくは細かい工作は疎かになっていました。そこで最近、流行のロボットなるものを2日程かけて作ってみたのですが、やはり3分もすると目が疲れて駄目ですね。マイクロドライバー1本で出来るのですが関節のサーボに接続するコネクタがルーペを使わないと裏表がわかりません。一応完成し孫と一緒に遊んでいます、何かをつくるって良いものですね。今年も何かに挑戦したいと思っています。

(昭和30年11月18日生 59歳)



加 南 本 部



丸若電気商会

若 林 邦 宏

組合員の皆様、新年明けましておめでとう御座います。

私は、今年6回目の干支年を迎えられたことを幸せに思います。

振り返りますと昭和54年に石川県電気工事工業組合に加入して、もう35年になりました。(我が道一筋)

皆様方に、支えてもらいとても感謝しています。

私は、山登りが趣味で北は北海道から南は九州まで山に登ってきました。盆の休日には3泊4日で知床半島の羅臼岳・斜里岳や屋久島の宮之浦岳など登山・観光を楽しんで元気をもらい、また仕事が出来たと思います。

初心に帰り、健康で感謝の気持ちを忘れず体力の続く限り頑張っていこうと思います。

(昭和18年生)



(有)錦城電工

辻 武 志

去年を振り返ると、体調面ではインフルエンザに罹り自宅に隔離され、今までに味わ

ったことのない、つらく退屈な日々を送ったことを思い出します。

仕事・仕事と現役で働いてきたが、もうゴールテープが見えるような気分になり、淋しい気持ちもあります。

亀のようにコツコツ進んできた人生ではありませんが、今年は、以前にも増して一層の体調維持管理に留意し、仕事やウォーキング・好きな野山散策を楽しみながら、安全・健康を第一に着実に前進したいと思っています。

来る2020年東京オリンピックを北陸新幹線で見学に行くことも大きな楽しみです。

(昭和18年生)



(有)向電気商会

向 良 雄

電気屋として、早や54年。早やこんな年になったのかなと思います。

組合員の顔を総会等で拝見すると、3分の2位がどちらの電気屋さんかなと聞かなければわからない様な状態です。

世代交代というか、若い力、また、時代に合った仕事振りに私は目を見張ります。現場というか、リフォームの場合、現地の場所・建物、スケジュールでどこに計器が付いているか大体の様子が判断できるという事、私の年令では想像がつかない時代になったなと思います。パソコンの時代ですね。私は最近従業員に教わる事ばかりです。

後継者問題で、息子は他の仕事、孫に託そうか、従業員にお願いするか、色々考えますが、あっさり廃業しようかなとも思う昨今です。

(昭和18年生)



平成26年度 北陸電力(株)社長表彰

◆20ヵ年無事故無災害表彰受賞

〈金沢本部〉



(有)橋谷電気商会
代表取締役
橋谷 誠治 氏

昭和22年6月金沢市東山に於いて前事業主橋谷正一氏が橋谷電気商会を個人創業し、その後、昭和30年4月に法人(有)橋谷電気商会を設立し現在に至っている。同社は、北陸電力株式会社引込線工事、内線工事施工者、応需工事施工者、北陸電力株式会社のeドクター認定店として一般用電気工

作物・自家用電気工作物の設計施工を現在まで67年間の永きにわたり、一般需要家等で多くの工事実績がある。事業主橋谷誠治氏は、常に組合員と融和を保ち、現在も安全作業に努めている。

同事業所は、電気保安確保と安全作業、施工品質向上を経営の最重点に掲げ、従業員の教育、免

許資格取得、安全教育に積極的に取り組み人材育成を経営理念に、関係団体主催の研修会や講習会にも積極的に参加するとともに、新技術を先取りし新分野にも熱意を注ぎ事業拡大を図る等健全な発展を続けている。職場の自主安全管理活動を社内一丸となって確実に遂行し、工事施工にあたっては、作業安全と電気保安確保を最重点に掲げ、創業以来無災害を継続しており、お客様の信頼度も高い。これらに対して、北陸電力株式会社や北陸電気工事組合連合会長より無事故優良組合員の表彰を受賞している。

前事業主である橋谷正一氏は、石川県電気工事工業組合総代、金沢本部引込線部長、金沢内線工事研究会委員を歴任し、平成23年8月からは橋谷誠治氏が、石川県電気工事工業組合総代、平成25年5月金沢本部引込線委員を歴任し組合の発展に寄与している。

平成26年度 北陸電気工事組合連合会長表彰

◆10ヵ年無事故無災害優良組合員表彰受賞

〈金沢本部〉



宮川電気商会
代表
宮川 俊幸 氏

同事業所は、永年にわたり無事故を継続し、かつ電気保安に奨励されている。代表者宮川俊幸氏は、平成8年5月から平成14年5月迄、石川県電気工事工業組合広報部長として、さらに平成23年5月より石川県電気工事工業組合総代として組合員の指導及び業界の発展に尽力している。



(株)鶴来電気商会
代表取締役
結城 敬二 氏

同事業所は、永年にわたり無事故を継続し、かつ電気保安に奨励されている。代表者結城敬二氏は、平成2年5月から平成3年5月迄、石川県電気工事工業組合金沢本部外線部長、平成2年5月から総代、平成10年5月から平成12年5月には石川県電気工事工業組合理事（石川支部長 現白山支部長）として組合員の指導及び業界の発展に尽力している。

〈能登本部〉



蔵谷電気
代表
蔵谷 美喜蔵 氏

代表者蔵谷美喜蔵氏は、昭和56年3月電気工事業務に従事以来、安全管理に留意し無事故無災害を継続している。常に自己研磨に努めながら安全作業・電気保安に厳しく取り組み、平成23年度から組合能登本部内線安全部会員として主に夏期・冬期自主安全月間中に組合員事業所並びに作業現場への安全パトロールを実施し、組合員の安全意識の向上に努めている。



研弘電機商会
代表
中谷 弘 氏

代表者中谷 弘氏は、昭和54年4月電気工事業務に従事以来、安全管理に留意し無事故無災害を継続している。常に自己研磨に努めながら安全作業・電気保安に厳しく取り組み、平成23年度から組合能登本部幹事として、主に組合の各種会合、研修会等の設営と関連団体等の行事に積極的に参加して好評を得ている。

〈加南本部〉



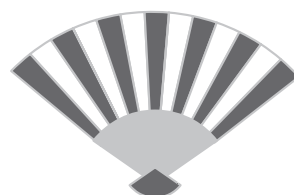
中川電気商会
代表
中川 隆 氏

昭和63年の創業以来、26年間無事故無災害を継続。安全作業を第一に施工品質の向上に精励し他の模範となる事業所である。加南本部では、広報・厚生委員として、広報活動や福利厚生事業の運営に尽力している。



高山電気商会
代表
高山 洋幸 氏

昭和63年の創業以来、26年間無事故無災害を継続。安全作業を第一に施工品質の向上に精励し他の模範となる事業所である。加南本部では、技術委員として、組合員の内線工事施工品質向上の指導にあたり電気の保安確保の推進に寄与している。



平成26年度 石川県優良建設功労者知事表彰

〈能登本部〉



桜井電気工事(株)
代表取締役
桜井 英樹 氏

永年に亘り電気保安確保と電気工事業界の発展に尽力された功績が認められ、桜井電気工事(株)代表取締役の桜井英樹氏が受賞されました。

同社は、昭和23年8月に羽咋市志賀町に於いて桜井電気工事を創業し、昭和55年10月に法人組織に事業拡大し発展を続けている。

一般用電気工作物、自家用電気工作物、北陸電力株式会社の配線工事外線施工者、低圧計器検満施工業者、計器取次業務委託店、eドクターサー

ビス施工店として地域住民にも安心感を与える等、その信頼度も高く、官公庁をはじめ民間等の工事も多く手掛ける等、北陸電力株式会社配電設備の復旧等でも多大な貢献をしている。

また、昭和59年より永年に亘り当組合の役員を歴任され、理事を始め現在も当組合能登本部の外線部長として、また地元羽咋支部の高浜班長として永年、半期毎に定例会等の企画開催し、地元組合員との融和と組合の各種情報伝達等に努めている。

地域社会に於いては、永年志賀町商工会理事、志賀町商工協同組合副理事長、羽咋野球北支部の副支部長の要職を歴任し、地域社会活動にも真摯に取り組み振興発展に尽力している。

白山市技能功労者表彰

〈金沢本部〉



安井電気工事(株)
代表取締役
安井 壽一郎 氏

安井壽一郎氏は、電気工事士としての技能が優れており、技術者として自ら多くの工事を完成させるとともに、後進にもその卓越した技術を伝授し、電気技術の向上に大きく貢献している。平成4年5月～平成10年5月迄金沢本部副本部長として、平成10年5月～平成

21年5月迄常務理事として、現在は、監事として組合員の指導と業界発展に寄与され、その功績は大きい。

小松市卓越技能市民賞

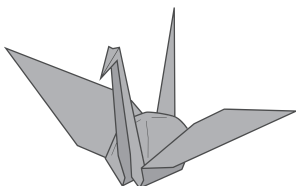
〈加南本部〉



(株)加藤デンキ商会
代表取締役
加藤 憲夫 氏

昭和39年より電気工事の施工に携わり、平成4年、現在の加藤デンキ商会の代表取締役となった後も、各種電気工作物の施工に係わりながら、常に安全を第一に電気の保安確保と高品質の施工に努め、発注者から絶大な信頼を得て他の模範となっている。

以上の功績が認められて、小松市から卓越した技能を有する市民を讃える賞として電気工事の部で受賞した。



第1回 電気工事技能競技全国大会

昨年11月29日(土)東京両国国技館において、全日本電気工事業工業組合連合会初の開催となる「第1回電気工事技能競技全国大会」が開催されました。当日は関係者及び見学者約1,700名が見守る中、全国各地から選抜された30名の選手が日頃の技術力を十分に発揮した見ごたえのある素晴らしい大会となりました。石川県からは北陸地区代表として青年部の(株)城南電設の高桑寛治氏が出場しました。30名中12名が完成出来ないハイレベルな大会の中、高桑氏は時間制限以内に完成しました。残念ながら入賞は逃しましたが、大いに健闘をたたえたいと思います。

2年後の平成28年11月には第2回大会が東京両国国技館で行われることが決定しています。来年には石川予選大会を企画していますので、我こそはと思う方は是非出場してください。

結果は以下の通りです。

金 賞 (経済産業大臣賞)

泉谷 祐真 (中国ブロック)

銀 賞 相原 誠 (関東ブロック)

細江 敏史 (中部ブロック)

銅 賞 宮田 豊 (北陸ブロック)

駒澤 知三 (北海道ブロック)

内藤 功一 (中国ブロック)

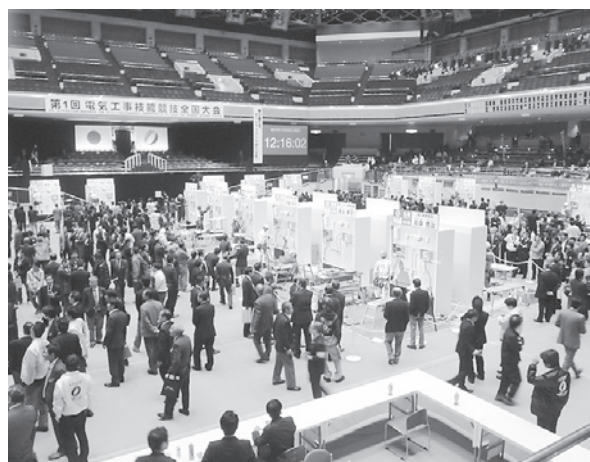
敢闘賞 佐藤 光 (東北ブロック)

小谷 忠司 (関西ブロック)

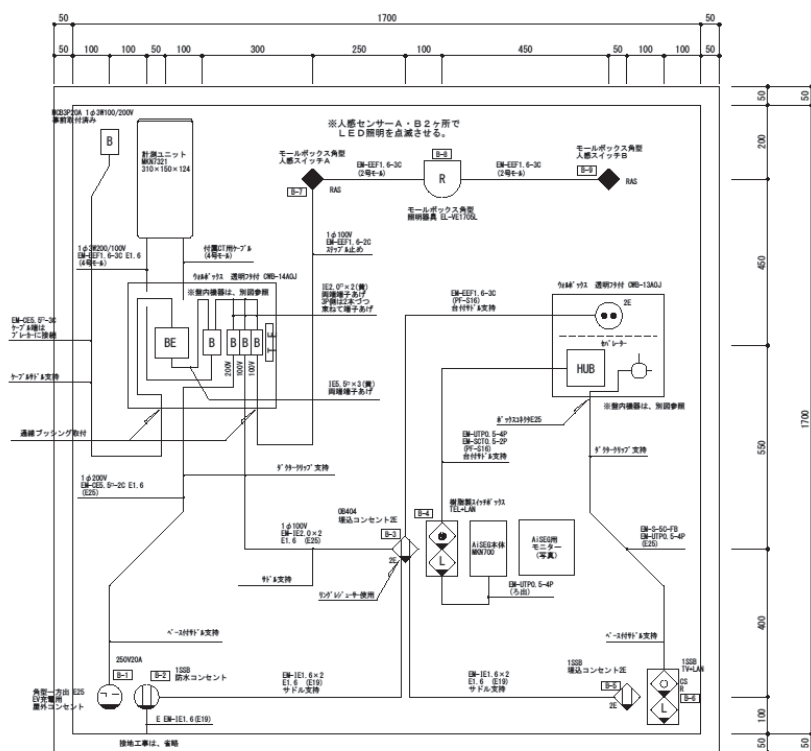
北川 大樹 (中部ブロック)

安全作業大賞

木下 貴博 (関東ブロック)

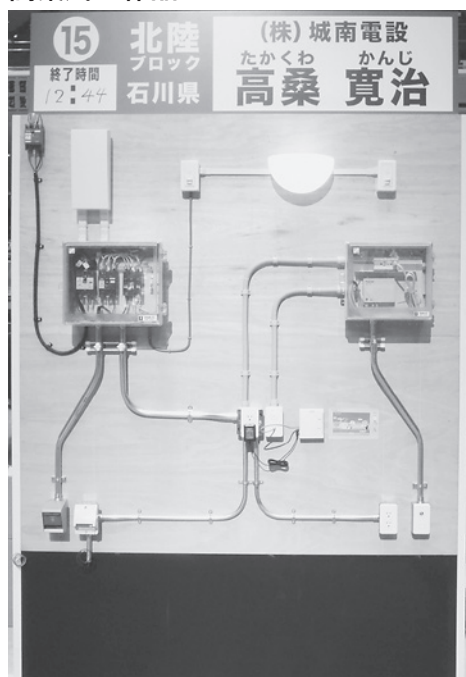


技能課題

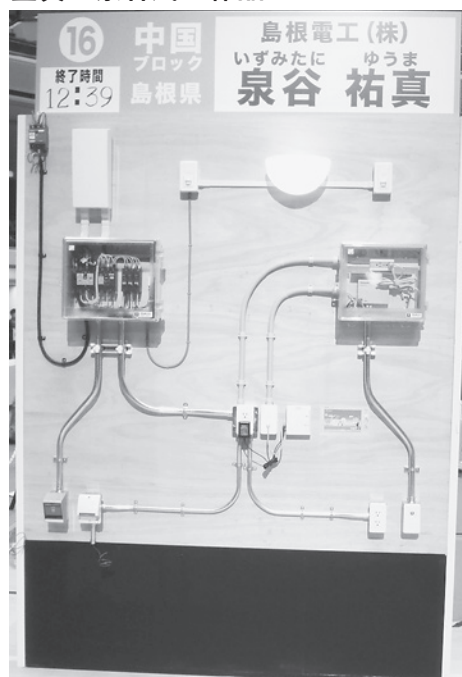


訂 正	頁 数	1	〒105-0014 東京都港区2-9-11 電話 03-5232-5681 FAX 5232-4055 全日本電気工事事業組合連合会	掲載年月日 1974. 10. 10		部 門	6 年 第 1 回 技能技法 講座	原 稿 名	原稿 No.	原 稿 日	原 稿 頁	原 稿 部
	1	1		発行	発行	作成	発行者	原稿名	原稿 No.	原稿日	原稿頁	原稿部
								原稿綴り			E-01	

高桑氏の作品



金賞 泉谷氏の作品



高桑氏のコメント

新年あけましておめでとうございます。

2014年、師走の積雪量には驚かされましたが、家に除雪用のスコップがなかったことに更に驚きました。皆様の御家には持ち合わせていますでしょうか？

11月29日に行われた『第1回電気工事技能競技全国大会』に出場してみてどうでしたか？という事で、書き申し上げます。

手始めに気になる結果報告ですが優勝できませんでした。

悔しい気持ち以上に、皆様には本当に申し訳ない気持ちです。

しかしながら、私は大会を終えて夜が明けるまでに色々なことを考えていると、スッキリしました。

その中でも重要な理由を一つ、書きます。

表現するのは難しいのですが『気づくこと』と、書かせて頂きます。

今までは、物事に対して自ら考え、行動して結果を出すことができたときに『嬉しい』、『幸せ』、『楽しい』といった気持ちが生まれると思っていました。

私は大会で優勝してトロフィーを持ち帰ること、それが喜びかと思っていました。そんな思いで臨みましたが、順調な時もあればうまくいかない時もあり必死の思いで競技を終えてあたりを見渡したとき、それまでは無我夢中で気づきませんでした。たくさんの方々に応援されていることに『気づき』ました。よく知った方から、名前と顔程度しか存じない方に県外の知らない方まで、様々な方に応援して頂けたことに桁外れの幸せを感じました。

さて、家族と過ごす日常、仕事ができる毎日等、当たり前と思っていたことが本当に当たり前ののかと、考えました。

無事に毎日家に皆が帰ってくる、お客様がいて仲間がいるから仕事ができる。そう『気づき』ました。そのことに『気づいた』時に私は、また、幸せになりました。

幸せに限らず何に関しても感じることも然り『気づくこと』は、大切なことだと身に染みしました。

私は『気づくこと』が身をもって知ることができ、皆様に感謝の気持ちで胸がいっぱいです。貴重な経験をさせて頂きありがとうございました。



◆◆◆◆各本部だより◆◆◆◆

金 沢 本 部

10月9日 環境部会

10月10日 青年部役員会

- ・技術講習会について
- ・経営講習会について
- ・会員大会について
- ・他

10月15日 健康診断

10月16日 健康診断

10月21日 本部役員会

1. 第一種電気工事士（技能）試験
受験準備講習会
 2. 計測器照合試験のお知らせ
 3. （県）広報委員会報告
 4. 太陽光発電設備設置時「屋内配
線の電圧上昇計算」余剰契約にお
ける誤配線工事の再発防止
 5. 省エネ・電化省エネ機器活動評
価ポイント中間報告
 6. その他
 7. 各支部・各部会からの報告
- 製・販・工懇談会
健康診断・献血



10月22日 健康診断

10月23日～24日

配電自動化工事資格者認定教育

10月27日 広報部会

11月4日 計測器照合試験



11月5日 青年部役員会

- ・経営講習会について
- ・会員大会について
- ・他

計測器照合試験

内線工事特別安全パトロール

11月6日 計測器照合試験

11月12日 営業セミナー



11月13日 青年部技術講習会

11月17日 新加入者教育

11月19日 配電工事災害疑似体験研修会

11月22日～23日

第一種電気工事士試験（技能）講習会



12月6日 外線・引込線合同部会

青年部役員会

12月8日 北陸連合会安全大会

12月10日 調査業務研修会

12月12日 経営部会

12月17日 本部役員会

1. 新加入者審査
2. 全体会議（新年会）について
3. 通知業者特別教育対象事業所について
4. （県）企画委員会報告
5. その他
6. 各支部・各部会からの報告

12月18日 外線班長と設計者との意見交換会

金沢本部 支部だより

兼六支部



支部長
吉野 正博

地方の景気回復は何時？
新年明けましておめでと
うございます。

組合員の皆様方には、ご
健勝で新年を迎えられた事
とお慶び申し上げます。

年末に解散総選挙が行わ
れ、自民党が安定多数を確
保し安定政権を、維持出来

るようになりました。アベノミクスを推し進め、
地方にも、景気回復の実感が出来る様期待してい
ます。H26年は、国会、地方議員共に不祥事、資
質を問われる問題が多数出て来て、政治不信にな
り兼ねないので、政治家の皆さんは、襟を正し、
真摯に政治活動に取り組んで貰いたいと思いま
す。景気回復は地方の中小企業には、まだまだ実
感として感じられない所で、（うちの会社だけ？）
消費税の税率8%アップによる、需要の落ち込み
がまだ続いていて、住宅の新築、増改築の件数は
落ち込んでいる気がします。消費税10%の値上げ
を、遅らせてよかったと思います。

税率を上げる前に、医療費、子育て支援等の、
補助金の見直しを行い、支出を減らすために、受
益者負担の部分を増やしても良いと思っています。

再生可能エネルギー政策の27年度の買取価格の
値下げ幅が、気になるところですが、安倍総理、
買取価格を余り下げないで～（..）～

最近、地球温暖化の表れか天候不順で集中豪
雨、竜巻の発生等、災害が増えているような気が
します。省エネルギーのLED、ヒートポンプ、
太陽光発電等をお客様に提案し、温暖化を少し
でも減らしていきたいと思えます。電気工事業に
は良い商材だと思いますので、新しい技術や商品
を活用し、組合員の皆様と共に、技術力の向上と
習得に努め、お客様に安全で安心な電気エネルギ

ーを提供する事が電気工事業の使命だと思いますので頑張っていきましょう。

今年も活力のある電気工事業である様に願っています。

新年あけましておめでとうございます。

一年が経つのも早いもので皆様、健やかに新年をお迎えになられたでしょうか。

兼六支部も皆様の顔合わせを新年会で行いたいと思います。

また総会も兼ねた懇親会で、近況報告等をさせて頂きます。

支部員数41社の総力をかけ皆様方のご出席をお願いいたします。

(記・赤丸 賢一)

■犀川東支部



支部長
岩田 時夫

新年の挨拶

組合員の皆様にはご家族や従業員の方々と共に、元気で新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。また昨年皆様方には、色々ご協力、ご支援賜り誠に有難うございました。

昨年を振り返りますと歴史、領土問題で隣国中国、韓国、ロシア等と一層ぎくしゃくの仲が続く、見通しのたたない状況となっております。

また国内では消費税増税や円安により輸入資材の高騰もあり、大手企業は大変良いが中小企業は思うような結果が出せず、デフレ脱却も出来ず衆院の解散総選挙となり、経済優先で進めて欲しいのですが・・・。

さて我々電気業界をみますと、電気事業法が改正、成立しますと送配電部門の分離などが進み、料金の自由化に拍車がかかることで安定的な電気の供給問題や、再生可能エネルギー政策での太陽光発電の買取価格の諸問題等、解決しなければならない事が沢山あるのではないのでしょうか。

また北陸新幹線が春には開業となり、当地では受け入れの建設業、サービス業、小売業等昨年以上の好景気が期待出来る事でしょう。

最後に当支部では昨年同様提案型技術営業勉強会や会員同士の親睦を深めて行きたいと思います。

昨年同様のご協力をお願い致しますと共に、今年も良き年でありますようご祈願申し上げます。

新年明けましておめでとうございます。本年も皆様の益々のご繁栄をご祈念申し上げます。

8月28日(木)に恒例となりました、納涼パーティーを金沢ニューグランドホテルに於いて行いました。リピーターの方や、またその口コミなどで参加人数が増えました。前回同様、懇親を深めた方や、水分補給に来られた方、いろいろな方が居ましたが、やはり大勢でパーツと盛り上がるのはいいものですね。今回出席できなかった支部会員の方は、今年は是非参加して下さい!

今後の予定は、一月安全祈願祭。三月支部総会。日にちは未定ですが、勉強会・研修旅行を企画しております。今年も、沢山の方々にご参加頂けますよう、宜しく願い申し上げます。

(記・嶋田 愛彦)



■犀川西支部



支部長
大 地 実

新年明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、お元気で新たな年を迎えられたこととお慶び申し上げます。犀川西支部長を仰せつかり3年半が過ぎましたが、実際支部の皆様方のお役に立てているのか心配でなりません。

一昨年、昨年とかなり忙しい年では無かったでしょうか。でも今年は、果して忙しい年に成るか少し心配で為りません。総会では、出席22社、親睦会21社で有りました。研修会（スマートメーカーからHEMSまで）では、あまり人気が無くて出席9社しかいませんでした。次回はもっと出席者数が少しでも増える様な企画を考えていきたいと思っています。

微力ではありますが、私も支部役員と協力し、犀川西支部並びに、組合運営に取り組んでいきたいと思しますので、宜しくお願い致します。

最後になりましたが、組合員、並びに犀川西支部員の皆様方の今年一年も良い年でありますように、お祈り致します。

新年あけましておめでとうございます。

いよいよ、北陸新幹線が開業されます。私たちの暮らしがどう変わるのか楽しみな一年になりそうです。支部の皆様にも、良い年でありますように、ご祈念申し上げます。

【行事報告】

7月24日(木) 支部親睦会 (ANA)

10月5日(日) 研修勉強会 (パナソニック)

12月11日(木) 役員会

【行事予定】

2月 総会・新年会
研修旅行 (未定)

今年も、沢山の方々にご参加頂けますようよろしくお願い申し上げます。

(記・黛 孝彦)

■みなと支部



支部長
忠 村 光 宏

新年あけましておめでとうございます。みなと支部として二年目を無事終える事が出来、支部の皆様から温かいご支援とご指導を賜り、深く御礼申し上げます。

昨年は、新潟県新発田市での連続女性変死事件から始まり、神戸の小1女兒、

舞鶴の高一女子殺人事件など残虐な事件や、中国米を国産米として販売するなど、食に関する偽装ニュースが目立った一年でした。スポーツの世界では、高校軟式野球の崇徳対中京の延長50回を戦ったニュースやテニスの錦織圭の活躍、11月にはツェーゲン金沢のJ3優勝という素晴らしい話題もありました。

我支部としては、新たな行事としてクリーンビーチいしかわの海岸清掃のボランティア活動に沢山の方々の参加を頂きました。今年も引続き計画する予定です。また、安全祈願祭やゴルフ大会、支部研修旅行など各行事の準備等、汗をかいて頂いた役員の皆様には御礼申し上げます。お陰様で各行事の延参加人数は、198名になりました。(役員会他会議を除く) 本年も1月9日に大野湊神社での新年安全祈願祭を開催し、1月24日にはホテル日航金沢にて新年総会を予定しておりますので、沢山の参加をお願い致します。

いずれにせよ、みなと支部のために頑張っていく所存ですので、今後とも支部の皆様からのご支援、ご協力をお願い申し上げます。

最後に、支部の皆様並びに従業員、ご家族の皆様の益々のご活躍とご多幸をご祈念申し上げます。

新年明けましておめでとうございます。当支部も忠村新体制の下、2期目の3年目に突入致します。発足当初は、試行錯誤しながら色々ご迷惑もお掛けした事と思いますが、これからも知恵を出しながら有意義な活動を心掛けて行きますので、多くのご参加よろしくお願い致します。

【みなと支部行事報告】

○8月24日(日)～25日(月) 研修旅行

支部員、従業員、ご家族総勢21名参加の下、東京方面に研修旅行に行ってきた。

金沢を朝6時に出発し6時間程のバスの旅、日頃の行いが良いのか渋滞に遭うこともなく順調に昼頃にははじめの目的地浅草に到着、昼食を済ませた後、浅草浅草寺をお参りました。午後から今回の目玉であるスカイツリーに到着。皆一様に日本一からの眺望を堪能して来ました。

二日目は、日本銀行本店、築地場外市場、お台場を見学しお土産をたくさん買い込み帰路へと向かいました。

○10月24日(金) 支部対抗ゴルフ大会

支部対抗ゴルフ大会に参加しました。みなと支部からは精鋭7名がエントリー(24名参加)

当日は金沢リンクスと言う事もあり、風など心配されましたが天候は晴天で最高のコンディションの中プレーする事が出来ました。チーム戦では去年の雪辱を果たし、見事みなと支部Aが優勝、みなと支部Bは惜しくも6チーム中5位でした。

個人成績上位者は次の通りです。

優 勝 泉さん(みなと)

準優勝 宮本さん(みなと)

3 位 古坂さん(犀川西)



【今後の行事予定】

○1月9日(金) 安全祈願祭(大野湊神社)

○1月31日(土) 総会

○2月ごろ 支部員交流会 牡蠣パーティー

(記・刀根 正夫)

■西部支部



支部長
上村 和 弥

新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

一昨年発足いたしました西部支部もようやく組織らしくなり新年を迎えること

ができました。

これも日頃より当支部に対する皆様の協力、ご支援の賜物と感謝しきりであります。

本年は昨年暮れの選挙を経て、アベノミクスの経済対策が大いに期待される年でもあり、新幹線開業を迎えて北陸の飛躍の年でもあります。

我々自身組合員としての自覚と矜持を以って一層技術の研鑽に励み、誠実な仕事ぶりで、暮らしの安心、安全を支える地域の電気工事組合の一員として、より良き年にしたいものであります。

そのためにも西部支部の事業の充実をはかり少しでも皆様に喜んでいただける西部支部をめざしてまいりますので、役員、支部組合員の皆様の協力を昨年同様よろしくおねがいたします。

今年は未年でもあり、羊は群れをなして行動するため安泰と平和をもたらす縁起物でもあるといわれています。今年こそ、無事故、無災害を貫徹し、明るく過ごせる一年にしましょう。

7月29日にパナソニック(株)エコソリューションズ社にて、「HEMS」の講習会を開催しました。「HEMS」とは、家庭で使うエネルギーを節約するための管理システムです。電気代などの使用量をモニター画面などで“見える化”してムダがひと目で分かります。この“見える化”によって電気の無駄遣いが簡単に見られるので、節電が進むというわけです。7名の参加でした。

また、10月24日には金沢リンクスにて支部対抗のゴルフコンペが行われました。5名の参加でした。

12月5日には役員会をしました。役員12名で来

年の事業計画など話しあいました。来年度は支部初となる研修旅行を企画しています。皆さんの参加をお願いします。またその後、テルメ金沢にて部員交流会を開催しました。17名の参加でした。来年度はとにかく参加人数を増やしたいと皆で意気投合したところです。

(記・高木 等)

■白山支部



支部長
中山 和彦

新年あけましておめでとうございます。

皆様方におかれてましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年、いよいよ北陸新幹線が開通します。

この石川県も新しい変革が始まる年、期待と希望あふれる良い年になることと思います。

そんな中、電気工事業界の人材不足を感じております。若い世代で電気工事業に従事したいと思う方が少ないと感じ、やはり私たちがこの業界を魅力的な業界にする為に電気工事工業組合員が団結し、互いに切磋琢磨していかなければならないと痛感しています。

本年も微力ではありますが白山支部の皆さんと協力し、電気工事工業組合運営に取り組んでいきますので、宜しくお願い致します。最後に組合員皆様方の今年一年も良い年でありますように、心よりお祈りいたします。

【白山支部行事報告】

- 8月23日 夏季電気使用安全強調期間行事（道路灯（共架式）の点検）
- 9月29・30日 計器照合試験（全社完了）
- 10月19日 研修旅行（京都方面 保津川下り 嵐山散策）
- 10月24日 支部対抗ゴルフ大会参加
- 12月12日 支部役員会（第3回）（未定）



【1月からの行事予定】

- 1月 安全祈願祭（未定）
- 2月 内工研大研修会（未定）
- 2月 支部役員会（第4回）及び支部新年会（未定）
- 4月 支部役員会（第5回）（未定）

(記・前越 利春)

■河北支部



支部長
勝崎 悟

新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。組合員皆様方に、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

河北支部長を仰せつかり2年が過ぎようとしていますが、支部運営に関しては、皆様方には色々ご支援・ご協力を賜り誠にありがとうございます。

当支部としては、昨年に続き1名の新会員が入

会して34社で構成されています。金沢本部には7支部ありますが、本部内1番の支部を目指して、役員共々頑張っていきたいと思っております。

さて、今年の干支は乙未です。未は、家族の安泰を示し、いつまでも平和に暮らす事を象徴していますが、昨年を振り返りますと、若者の危険ドラッグ・高齢者を狙った振り込め詐欺・子供への虐待など、悲しい事件が後を絶ちません。今年の干支の様になって欲しいものです。

消費税10%が延期になった今こそ、「強い日本」・「元気な日本」・「明るい日本」、この3本の矢で何とか乗り切っていきたいものです。

最後になりますが、組合員の皆様方の益々の御繁栄と御健勝を心から御祈念申し上げて、新年の挨拶とさせていただきます。

【行事報告】

- 7月1日(火) 安全祈願祭 津幡 倶利伽羅不動寺
- 7月1日(火) 祈願祭終了後 昇柱教育・訓練
津幡地内にて30名程参加
- 7月23日(水) 電気安全月間行事 街路灯清掃・点検 内灘町総合公園にて
- 8月6日(水) トルクドライバー・計測器照合試験
- 9月6日(土) 第2回地区役員会（かほく市高松いちい）
- 10月11日(土) 研修旅行 黒部立山アルペンルート 参加者40名
- 11月 支部女性の集い
- 12月 第3回地区役員会

【今後の予定】

H27年

- 1月 安全祈願祭 津幡 倶利伽羅不動寺
- 1月 河北支部 総会
和倉温泉「多田屋 冬花火」
- 3月 第4回支部役員会
- （記・坂室 正司）

金沢本部 部会だより

■厚生部

部長 川部 勇

新年あけましておめでとうございます

昨年中は厚生部の行事に何かとご参加ご協力頂きまして、誠にありがとうございました。

平成26年10月21日に行われました献血に多数のご協力を頂き感謝申し上げます。

献血推進結果

年度	項目 月 日	献血受付者	献血者	その他
平成24年度	10月23日	100	78	22
平成25年度	10月22日	98	80	18
平成26年度	10月21日	84	66	18

献血者数が今年度は残念なことに少ない結果になりました。

今年は1人でも多くの皆様方のご協力とご参加をお願い申し上げます。

今後共組合員の皆様方には健康に十分ご留意されますようご祈念申し上げます。

■安全部

部長 寺沢 進一

明けましておめでとうございます。組合員の皆様方におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

安全部は「ゼロ災害」達成を目指し活動を行っております。皆様のご協力を持ちまして、現場での安全に対する意識は年々高まってきていると思います。景気もようやく回復の兆しを見せる折、一層の安全かつ高品質な施工が求められることと思いますので、我々安全部一同も、皆様方の一助となるべく、本年も活動に邁進する所存です。

また安全と同時に、我々企業にはしっかりとしたコンプライアンスが求められる昨今でもあります。社員に対する教育、意識の充実を図り、皆様方の事業所が一層の発展をされますことをお祈り申し上げまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

■外線部

部長 安井 健一

新年あけましておめでとうございます。外線部では昨年より「安全優先」「能力向上」「人材育成」の3つを重点目標として活動してまいりました。

「安全優先」については、残念ながら昨年も労災が発生しました。外線工事に従事する皆さんが、毎日、無事故で笑顔と共に帰宅できることが、何よりもの基本であると思います。今一度「安全第一」を肝に銘じ、本年こそ無災害を目指します。また、不良工事も数件発生しました。特に昨年は弊社からも1件発生したことを深く反省しております。こちらについても再発防止策の実施、並びに一動作一確認・後見点検の徹底に努め「発生ゼロ」を目指します。

「能力向上」と「人材育成」については両輪と考えます。外線業者を取り巻く環境の急激な変化に伴い、より高度な施工能力が求められている中、作業員個人の能力向上に努めること、そして能力の高い作業員を一人でも多く育てること、この2点を実現することに努めます。そしてこれらの相乗効果によって私たちが地域の外線業務を牽引する存在となることを目指します。

本年も私たちはライフラインを守ることに誇りを持ち、地域との共存共栄を目指して活動してまいります。皆様、ご理解とご協力の程よろしくお願い致します。

【行事報告】

- 11月13日 配電工事安全技能競技会
- 12月6日 外線・引込線施工者合同会議
- 12月8日 北陸電工連配電工事事業者安全大会

■引込線部

部長 二口 勝博

新年あけましておめでとうございます。

日頃から引込線工事に、御理解、御協力を頂き感謝申し上げます。

【行事報告】

- 9月3日 北陸電力株式会社様との懇談会
- 9月29日 活線認定教育
- 9月30日 〃
- 10月22日 配電委託工事の競争化等に関する説明会

11月13日 配電工事安全技能競技会

11月19日 災害疑似体験研修会

12月6日 外線・引込線合同部会

12月8日 北陸電工連配電工事事業者安全大会

昨年11月より引込線更新専用日の指定施工者を現行の3社より5社へ拡大を行いました。高経年の引込線火花事故を減らすため、更新工事を積極的に進めてまいります。

なお、内線工事の業者の方には 不便をおかけするとは思いますが御協力をお願いいたします。

詳細については、金沢本部のホームページを閲覧してください。

寒さも本番となり、作業環境の悪化が予想されるなかで引込線施工業者各々は品質の高い電気をお客様に届けるために工事要領を遵守し、安全第一で作業に努めてまいります。

■技術部

部長 出口 巖

新年明けましておめでとうございます。日頃は技術部の活動に御協力を頂きありがとうございます。昨年は技術部員の皆様と共に下記活動を行いました。今年も業界の資質向上に努めたいと思っております。

第一種電気工事士（筆記）講習会

平成26年8月31日（日）～9月21日（日）

※土日開催の6日間にて開催

計測器照合試験（下期）

金沢地区：平成26年11月4日（火）～6日（木）

473台 ※上期772台

白山支部：平成26年9月29日（月）、30日（火）

160台



河北支部：平成26年 8 月 6 日(水) 91台
 第一種電気工事士（技能）講習会
 平成26年11月22日(土)、23日(日)



《平成26年度 電気工事士試験合否結果》

		受験者数	合格者数	合格率
第二種	筆記	17名	12名	71%
	技能	18名	18名	100%
第一種	筆記	24名	11名	46%
	技能			

■経 営 部 部長 桜 田 剛

新年明けましておめでとうございます。昨年は2つの事業を開催させて頂きました。

1つ目は10月に製販工合同会議を行いました。メーカー5社、販売店8社、金沢本部28名、総勢53名の方に参加を頂き、メーカー各社より「住宅における電気設備の現状について」をテーマに各社の考えを話して頂きました。まず感じた事が、各社とも「ゼロエネルギー社会」（住宅において）を見据え商品開発が進んでいる事が昨年までと大きく変わっていました。また、電力会社もスマートメーターへの切り替え時期が具体的になってきたことでその開発が加速しているのではないかと思います。ただ、意見交換では開発商品の話題が中心で、参加者からは「各業界の抱える問題について議論する時間も必要なのでは無いか」などご意見も頂きましたので今後の課題とさせて頂きます。

2つ目が11月に経営研修会を環境部と合同で開催いたしました。今回は2部制として1部にES(株)の山岸様に「街路灯及び防犯灯LEDの波」と

題して各自治体の取組みを紹介してもらい、今後金沢市が設備更新を行うに当たり金沢本部としても提案できる事がある事を講演して頂きました。2部として北陸電力株式会社の木戸部長様に「北陸電力の現状について」と題して、原発再稼働への進捗や、電力自由化、再生可能エネルギーの対応について講演して頂きました。今後はこれまでの固定概念を振り払い直面する時代を受け止める必要を感じました。

今年も1年宜しくお願いします。

■環境部 部長 柚 木 賢

昨年末に鹿児島県、川内原発の再稼働の同意を表明いたしました。この「こうほう」が出るころには、国内の原発が稼働し、電力業界も少しは、活気が出ていることと思います。

今年度の環境部の活動を振り返りますと、環境部の瓦版「環境部通信」も定着した感じで、特に部員紹介のコーナーは、組合員の皆さんから大変好評を得ております。

又、昨年秋の経営部と合同の営業研修会では、第一部が「街路灯及び防犯灯LED化の波」と題し、ES株式会社の山岸様に地方自治体による防犯灯の管理運営が、期間限定（およそ10年単位）でESCO方式又は、リース方式での一括発注が、全国で広がりつつある中、当工事組合がいかに対応していけばよいかを金沢市をモデルケースに講演していただきました。具体化するには、まだまだクリアしなければならない問題がいくつかありますが、いずれは何らかの答えを出さなくてはならないと思います。又、第二部では「北陸電力の現状について」と題し北陸電力株式会社地域共生本部総務部部長木戸様より電力システム改革（電力自由化）、再生可能エネルギーの課題さらに志賀原発再稼働に向けての課題など大変興味深いお話をわかりやすくご講演していただきました。

只今、環境部では恒例の「省エネ生活・エコ替え応援キャンペーン」も実施中で、最後の追い込みでありますのでどうかそちらの方も宜しくお願いいたします。

金沢本部 青年部だより

11月13日に三菱電機株式会社北陸支社様のご協力の下、スマートメーターについての技術講習会を開催しました。スマートメーターの出てきた経緯から仕組みなど多岐に渡る講習会でしたが、来年7月から北陸電力管内で随時導入されることが決まっていることもあり、デモ機を手に取りながら21名の参加者は真剣に説明を聴きました。終了後も担当者を質問するほど熱中しておりました。

今後も会社、業界にとって有意義な講習を開催していきますので、多くの方の参加をよろしくお願い致します。



能登本部

10月3日 広報委員会（於：県本部）
委員 他

10月4日 第一種電気工事士（筆記）受験準備講習会
6名

10月14日～16日
羽咋工業高校インターシップ受入
（七尾・羽咋支部） 8社/18名

10月18日 青年部研修会
携帯丸のこ取扱従事者教育 9名

10月23日 広報委員会（於：県本部）
委員 他

10月23日～25日
配電施工者 間接活線工具耐圧試験
6社

10月29日 企画広報部会議
1）県「こうほう」新春号の発刊について
2）「工組能登」新春特集号の発刊について

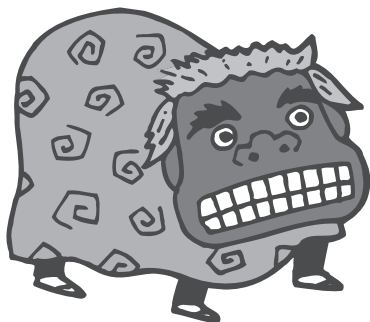
10月29日 青年部役員会
北青協会員大会について

10月30日 県監事会（於：県本部）

11月5日 内線工事交叉安全パトロール
能登本部管内 4件

11月7日～8日

パナソニック視察研修・滋賀近江地方
散策研修会 14名



11月8日 羽咋工業高校土曜授業推進事業講師派遣 2名

11月9日 組合新CM撮影会
能登青年部員 2名

11月11日 配電委員会（於：県本部）

11月12日 支部長会議・役員会
1）平成26年度下期事業運営諸般等について
2）災害現場招集訓練企画開催について 他

11月13日 配電工事安全技能競技会

11月19 常務会（於：県本部）

11月19日～26日
高所作業者（バケットライナー、第3ブーム）耐圧試験

11月22日～23日
組合職員研修会

11月27日～12月4日
第一種電気工事士（技能）受験準備講習会 5名



11月29日 第1回電気工事技能競技全国大会
（於：東京 両国国技館）

12月8日 北陸電工連配電工事業者安全大会
（於：富山） 配電施工者

12月11日 役員会・配電施工者合同会議
1）平成26年度下期（第4/四半期）事業諸般等について
2）選挙規定（案）について
3）石川技能コンクール「電気工事部門」選手選出について

時局講演会
講師：北陸電力株式会社
藤田七尾支社長
演題：「北陸電力の現状と取組み」
玉屋配電課長
演題：「平成26年度配電線事故発生状況、平成27年度配電工事計画について」

12月18日 電設委員会（於：県本部）

12月19日～25日
外線施工者仮設開閉器本体・ケーブル耐圧試験

12月29日 組合仕事納め



加南本部

10月1日～7日 全国労働衛生週間
 加賀労働基準協会事業場パトロール
 加賀支部4事業場

10月3日 県広報委員会

10月4日 北電工組親睦ゴルフコンペ

10月7日～8日 定期健康診断（於加南本部）
 受診者：283名

10月9日 加南本部会館外壁修繕工事完了

10月12日 どんどんまつり
 青年部 次世代交流事業
 「未来の電気工事士」 来客：230名



10月14日～16日 計測器・トルクドライバー校正
 試験（小松支部）
 防保護具耐圧試験 内線施工者

10月17日 第2回役員会 役員奉仕作業



10月20日～22日 仮設GS耐圧試験

10月21日 経営建設委員会

10月23日 県広報委員会

10月29日 広報・厚生委員会

10月29日 非常災害復旧訓練大型看板設置
 広報・厚生委員

10月30日 小松支部世話人会

10月31日 非常災害復旧訓練打合せ

11月5日 内線工事特別安全パトロール

11月6日 非常災害復旧訓練 日末蓮池公園

11月10日～14日 高所作業車耐圧試験
 圧縮工具校正試験

11月13日 北陸電気工事組合連合会配電工事安全
 技能競技会
 《引込線工事の部》
 最優秀賞：(有)平専電工



11月14日 小松市卓越技能市民賞贈呈式
 受賞 加藤憲夫氏
 (株)加藤デンキ商会)

11月20日 安全協力会 衛生講演会

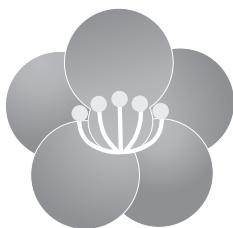
11月28日 全日電工連全国青年部優秀活動発表会
 (東京都)
 活動事例発表（北陸ブロック代表）
 竹田大輔青年部長（株）上伸電機）
 発表テーマ
 「エレキインスクール活動」



12月1日 小松支部地区別合同研修会・懇談会
12月2日～5日 第一種電気工事士技能講習会
4回開催 受講者：8名



12月4日 県企画委員会
12月8日 北陸電気工事組合連合会配電工事安全大会
10ヶ年無事故無災害優良組合員
北陸電気工事組合連合会長表彰
受賞 中川 隆（中川電気商会）
高山洋幸（高山電気商会）
12月9日 県役員会
12月10日 石川電気安全サービス研修会
12月11日 年末の交通安全県民運動
小松市安全運転管理者協議会
交通事故撲滅Wフラッグ作戦
12月15日～2月28日
冬期自主安全管理活動強調期間
12月16日 北陸電力小松支社設計図面作成競技会
審査員：村井配電課長
12月17日 小松労働基準監督署合同パトロール
加賀市統合新病院新設工事現場
12月18日 県電設委員会



平成26年度 配電線非常災害復旧訓練

加南本部災害対策委員長 松本 賢一

本年度、「災害対策委員会」では同日開催されていた北陸電力株式会社小松支社主催の非常災害対応実働訓練と連携をとり、南加賀地方において大地震が発生し各所で配電線事故が発生したことを想定し、小松市日末町蓮池公園周辺で、実践訓練を行い、地域のライフラインの一端を担う電気のスぺシャリスト集団として、安全かつ迅速な復旧訓練を行い、工事の技術向上と士気の高揚を図りました。

当日は、北陸電力株式会社関係者より20名・石川県電気工事工業組合・加南本部関係者80名・全日電工連事業推進委員会13名の他、富山県電気工事工業組合・福井県電気工事工業組合からも見学いただいたこともあり、例年以上に緊張感のある訓練を実施することができました。

近年、日本各地・世界各国で異常気象による大きな災害が発生しています。社会基盤整備とも関連があるとも言われていますが、本年度内の中国地方（広島県）で発生した豪雨後の土石流の発生等は、豊かな自然環境を有する我々南加賀地区でも、いつ発生してもおかしくない災害ではないでしょうか。

一個人・一業者として、激甚災害に認定されるような自然災害と対峙しようとすると、途方もなく無力に感じますが、訓練を通して関係者の皆様と協力し防災について考え、事後の初動段階の対



開始式

応について準備をしていると、今後も継続してゆかなければならない事業（訓練）であることを強く感じます。

最後になりますが、北陸電力株式会社小松支社の皆様を始め、本訓練の企画・実施に関わってい

ただいた全ての組合員の皆様に、心より厚く御礼申し上げます。



全日電工連の皆様



復旧作業



北陸電力の模擬本部



復旧作業



現地模擬本部



ポンプ場の仮復旧作業



復旧班の出勤



終了後の講評

「未来の電気工事士」 事業を開催して

加南本部青年部 次世代交流会委員長
辰巳 知加幸

10月12日(日)に開催された 小松市商工祭どん
どん祭り において、加南本部青年部の次世代交
流活動の一環として「未来の電気工事士」事業を
行いました。

今年も昨年同様、テーブルタップ作りを体験し
て頂きました。当日は天候に恵まれ大勢の方々に
足を運んで頂き、興味本位でタップを作り始めた
人達が、次第に夢中になり、興味を持っていく光
景を見ていると主催者側にとってこの上なく嬉し

い限りでした。又、体験の中で電気の危険性、正
しい使い方等を教えられた事は非常に有意義でも
ありました。

この活動を毎年行うことで、体験希望者が増え
るとともに、電気に関する質問なども年々増え、
私達の目的でもある組合のPR・一人でも多くの
方々に対して電気に関する正しい知識、興味を持
ってもらおうと言うことに、一歩ずつ進んでいると
信じ、今後も次世代への架け橋となれるよう活動
を継続させたいと思います。

今回の「未来の電気工事士」事業を開催にあたり
大盛況の内に終了出来ました事を、加南本部並
びに、青年部員のご協力に感謝するとともに、引
き続き次世代交流委員会の活動にご理解、ご協力
の程宜しくお願い致します。



◆◆◆◆◆ 青年部だより ◆◆◆◆◆



「青年部一本化へ向けて」

県青年部長

山内 謙一

新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より我々青年部に対してご理解とご支援を賜りますことを感謝申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、北陸新幹線開通に伴い私たちの業界も大変忙しい日々が続きました。しかしながら、私たち業界の人材不足、後継者問題は依然解決しておりません。この問題について私たち業界は真剣に取り組んでいく必要があると思います。そんな中、今年の1月24日に開催することになりました北陸電気連青年部連絡協議会会員大会では、金沢市立工業、県立工業高校の2年生の生徒たち約80名を招きテーブルディスカッションを開催する予定であります。その目的としては、私たち電気工事業に關することを理解して頂きまた、疑問や不安等について私たちがアドバイスをすることにより少しでも多くの生徒に地元の電気工事会社就職してもらうことです。実情は、生徒たちは電気工事業と言ってもどのようなことを行っているのかという事は多分理解できていないと思います。そこでこの機会に電気工事業をより深く理解して頂き、電気工事業のやりがいを知ってもらいたいと思っております。昨今、全日電気連青年部でもこの事業を推進しており、全国の各ブロックでも同様の活動を積極的に行っております。

また、県青年部の活動としましては夏の電気使用安全月間の事業としまして初めての試みでしたが3本部同一日にパナソニック電気様のご協力の下、小学生を対象のエレキスクールを開催いたしました。この日は、偶然にも私の誕生日である8月9日(土)でした。この事業は以前より、加南本部青年部が行っていた事業であり、前々から県本部でも行いたいと思っており、今回は各本部の青年部長に私のわがまを聞いていただき実現することができました。3本部合同で行う理由としましては対外アピールとして大きく取り上げてもらえることです。実際、テレビ放映、新聞掲載ということで電気工事工業組合のアピールが出来ました。また、エレキスクールは親子参加で行わせて頂いたので保護者の方にも直接組合をアピールすることができました。

3本部で約120名の親子に参加してもらい、パワーポイントを使用して電気のたどしい使い方や省エネについてなどクイズ形式で行い、工作としては、パナソニック電気様に用意して頂いたキットLEDチップを使用した行燈作りを行いました。大変好評であり、是非、継続して行ってもらいたいと多くの意見を頂いていますので、今後も継続して行っていきたいと考えております。

また、昨年11月に行われた第一回全国青年部会員大会の全国青年部優良活動発表会で加南本部のエレキスクールの事業がエントリー数25事業活動の中から選出され、全国の青年部の前で1番最初に活動発表を行いました。入賞は出来ませんでしたが、活動内容に関しては他県の青年部からも色々と質問等をされ非常にいい事業だという事を再認識しました。

また、今年度の全国技能大会には北陸を代表して福井から1名、石川からは金沢本部の城南電設の高桑君が出場しました。全国から30名の選手がこの大会に参加し高桑君は制限時間ぎりぎりでしたが課題を終了させることが出来ました。30名中、12名は未完成であり、非常にハイレベルな大会でした。高桑君は非常にいい体験が出来たと思っております。2年後の技能大会にも参加してリベンジしたいということで是非、今度は優勝を目指して高桑君には頑張っていたいただきたいと思います。

今の青年部の熱い思いや積極性が大変うれしく思います。昨年度は色々な行事があり青年部としても有意義な1年でした。そんな中で貴重な体験をさせていただいたと言え、ご存知の方も多いと思いますが石川県電気工事工業組合のCMです。このCMは県青年部が主体で撮影を行いました。撮影時は冗談を言いながらやっておりましたが、途中からはみんなが真剣に汗をかきながら踊っていました。そのため大変インパクトのあるすばらしいCMが完成しました。青年部はこのCM撮影と技能大会があったおかげで今まで以上に団結できる青年部となりました。今後も何事にもチャレンジして行く青年部を目指して日々活動を行っていきたく思っております。今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻の程宜しくお願い致します。

◆◆◆各本部青年部だより◆◆◆



金 沢 本 部

青年部長

大 地 正 喜

謹んで新年のお慶びを申し上げます。皆様方におかれましては、おだやかな初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃より青年部活動に対して、多大なるご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年青年部活動の中での主な出来事はエレクトロニクススクールを8月に金沢で開催できたことです。以前から加南本部青年部で行っていた活動を拝見させていただき、とてもよい活動なので金沢でも実現したいと考えていました。一昨年から準備を始め無事に開催でき、子どもたちの笑顔を見ることができました。次世代の人々に電気工事業を少しでも認識して興味を持ってもらえたと思います。一回で終わるのではなく、事業を検証し継続事業としてより良くしていきたいと思っています。

また11月に全国技能大会が両国国技館で開催さ

れました。北陸予選大会が6月に開催され、石川県代表で青年部の高桑君、嶋田君が自ら手を挙げ参加してくれたことが、青年部としての誇りです。結果は北陸代表として高桑君が全国大会に出場する事が出来ました。

全国大会では全国から自信に満ち溢れた各地の代表選手の競技をまじかで見ることができ、このような素晴らしい人をこの業界で育てていかなければいけないと感じました。

青年部としての課題も少しずつ見えてきました。青年部員の組合活動に対する参加人数の減少が見られました。景気が少しずつ回復傾向にあり、各社が本業で忙しくなってきたことが原因の一つではありますが、有意義で魅力のある活動にしていくことで、皆様が楽しく参加できる環境を作らなければならないと感じました。組合青年部に加入しているメリットをしっかりと伝えていきたいと思っています。皆様で青年部としての輪を一層広げていきましょう。

今一度、皆様方に更なるお力添えをお願いいたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。





能登本部

青年部長
澤井 孝幸

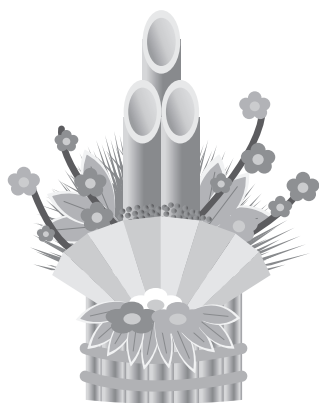
新年明けましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

旧年中は青年部活動に対し、多大なるご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年の主な青年部活動として、8月9日に金沢、加南と合同で小学生を対象にエレキスクールを行いました。8月29日には七尾市役所管内で一人暮らし高齢者宅無料配線工事のボランティア活動をしました。諸先輩方のご協力、青年部員達の頑張りにより、大変有意義な活動になり、有難うございました。また、10月18日には、研修会・技能講習として携帯丸のご安全衛生教育もいたしました。11月には組合新CM撮影会という貴重な体験も出来ました。

旧年中は、多くの青年部員達と沢山交流ができ、充実した1年を送ることが出来ました。

どうぞ本年も引き続き青年部に対して温かいご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。



加南本部

青年部長
竹田 大輔

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中は私ども加南本部青年部の活動に多大なるご協力と、格別のご厚情を賜りまして、厚く御礼と感謝を申し上げます。

さて、青年部長としての2年目は、大きな出来事が有りました。

先ずは毎年8月に行なっている社会奉仕活動のエレキスクールですが、県青年部長から同じような企画を実施したいと要望がありました。そこで加南本部からノウハウ等を提供し、能登、金沢、加南の3本部同日に同じ内容でエレキスクールを実施しました。一般のメディアにも取り上げて頂き、大きなイベントとすることが出来ました。

また、東京で行われた第一回全国青年部会員大会にて、加南本部のエレキスクールの事業が、全国25のエントリーから12の代表の一つとして選ばれ、全国の舞台にて活動内容を発表する機会を得ました。残念ながら受賞とはなりませんでした。他府県の優秀な活動内容を拝聴し、多くの刺激を受けました。

我々青年部は、次代のリーダーとしての知識・経営能力・指導力を向上するため、各種事業を通じて自己の研鑽に務めて参ります。どうか皆様の温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

この新しい年が地域の皆様そして部員をはじめ関係する皆様方にとりまして、素晴らしい年になりますよう心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

第21回北陸電気工事組合連合会配電工事安全技能競技会

【引込線工事の部】(有)平専電工(加南本部)

最優秀賞 北陸連合会会長賞受賞
安全優良賞 北陸電力配電部長賞受賞

第21回配電工事安全技能競技会が11月13日北陸電力株式会社の研修センターで開催されました。自社は引込工事部門県代表として参加しました。

今回はF型装柱で無停電張替工事でした。日頃から行っている工事内容ではありましたが、最初の頃はなかなか形にならず苦勞しました。

練習は週一回半日程度で、もう少し練習できればよかった様に感じます。班長である自分の言い方、言い回し、気配り、口下手の自分には大変な日々で、以前の競技大会で最優秀賞だったと聞き、更にプレッシャーがかかりました。そんな中で社長や組合・電力の配電担当の適切な指導と助言で、少しずつ形になっていった様に感じます。

本来なら9月25日の予定でしたが台風の為中止になり、11月13日に変更になりました。前日に会場に乗り込み事前準備・最終確認を行い、富山・福井の代表の様子を拝見した所、ミスがない限り良い成果が上げられると皆で確信しました。

大会本番も、雨や強風で声が聞きづらく、メモが出来ず、視界が悪い、そしてとても寒い、など悪条件が重なり最悪でした。

二人の作業員は班長である私の指示にしっかりと対応し、助けてくれました。ミスは幾つかありましたが、一番で競技を終えホッとした自分がいました。班員も同じ気持ちだったと思います。

成績発表で最優秀賞の声を聞き、笑顔の社長を見て、感動が込み上げてきました。(やればできる)

またその日は自分の息子の誕生日で、受賞の報告をすると“スゲエー”と言ってくれました。少しばかりのプレゼントになったように感じます。

今後、この受賞を糧に安全作業・品質向上作業に努めていきたいと思えます。

(班長：山口勝也)

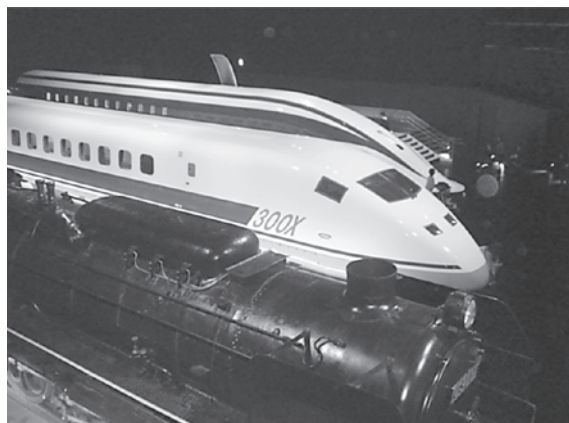


平成26年度職員研修旅行

昨年11月22日(土)、23日(日)に職員研修旅行を行いました。朝6時30分に組合職員駐車場を出発し、一路愛知県へ向かいました。最初の研修先は中部電力の「メガソーラーたけとよ」です。あいにく点検中で、発電はしていませんでしたが、14万㎡の敷地に敷き詰められた約39,000枚の太陽光パネルは見る者を圧倒します。その後、中部電力の方から施設や太陽光発電の仕組みの説明を受けました。



昼食を取った後、リニア・鉄道館に行きました。SLからリニアモーターカーまでの鉄道の発展を垣間見ることが出来ました。



その後、宿泊先の蒲郡にあるホテル竹島に移動し、宴会となりました。〇〇課長はカラオケが上手く非常に盛り上がりました。



二日目は蒲郡名産のみかんを取りました。酸っぱいものもありましたが、非常に甘くおいしく頂きました。取り放題ということもあり、沢山取ってお土産にしました。





その後、トヨタ博物館に移動し、往年の名車から新型プリウスまでの車が展示されており、童心に帰り昔あこがれた車や昔乗ったことのある車談義に花をさかせていました。



トヨタ博物館を後にした後、徳川美術館に行き尾張徳川家所有の名品を見ました。その後、石川への岐路となりました。非常に中身の濃い二日間の研修旅行となりました。



新加入組合員の紹介

《金沢本部》

【事業所名】ヒカリデンソウ



- 所属：金沢本部白山支部
- 加入日：平成26年10月31日
- 事業所名：ヒカリデンソウ
- 住所：白山市徳光町37
- 代表者名：山口 晃
- 従業員数：3人
- 主な事業内容：電気工事業、空調設備、太陽光システム、オ

ール電化工事

- コメント：一般電気工事業を主な事業としております。太陽光蓄電設備システム、及びオール電化の事業をメインに行なっております。よろしくお願いいたします。

【事業所名】(株)ユナイテッド電工



- 所属：金沢本部犀川西支部
- 加入日：平成26年11月4日
- 事業所名：(株)ユナイテッド電工
- 住所：金沢市八日市2-116
- 代表者名：上野 亨
- 従業員数：7人
- 主な事業内容：電気工事業、電気通信工事業

- コメント：電気工事業、電気通信工事業を主な事業として営業しております。よろしくお願いいたします。



新規採用職員を紹介



金沢本部
配電課長

南川 光生 (56歳)

昨年6月1日より、金沢本部配電課長を仰せつかりました南川光生です。

電力システムの改革等、課題は色々ありますが、真摯に業務に取り組んでいきますので、ご指導の程よろしくお願い致します。

(採用月日：平成26年6月1日)



加南本部

中嶋 敏彦 (55歳)

平成26年8月より、加南本部で業務課長として勤めさせていただいております。

少しでも早く組合員の皆さまから信頼される職員となれるように、日々精一杯努力いたします。

よろしくご指導いただきますよう、お願い申し上げます。(採用月日：平成26年8月1日)



能登本部

鰐貴 大介 (41歳)

●職種：能登本部資材担当

●趣味：野球（学童野球）

平成26年8月よりご縁いただきまして、能登本

部資材担当業務に従事させていただいております、鰐貴大介です。

まったく違う業界より来た者ではありますが、1日も早く業務に慣れ、皆さんの役に立てますよう努力する所存でありますので、皆様のご指導・ご協力賜りますよう宜しくお願い致します。

(採用月日：平成26年8月1日)



県本部

小森 友莉 (25歳)

初めまして。昨年10月より、県本部で働かせていただくことになりました。

まだまだ分からないことだらけで、ご迷惑をおかけするかと思いますが、一生懸命頑張りますので、これからよろしくお願いします。

(採用月日：平成26年10月21日)



金沢本部

蟹川 静香 (26歳)

初めまして、蟹川静香と申します。12月22日より、金沢本部に勤務させて頂くことになりました。

わからないことが多く、皆様にご迷惑をおかけすることがあるかと思いますが、1日も早く仕事を覚えていけるよう一生懸命頑張りますので、ご指導の程宜しくお願い致します。

(採用月日：平成26年12月22日)

第一種電気工事士の皆さまへ

全日電工連（各都道府県電気工事（業）工業組合）は、電気工事技術講習センター（指定講習機関第1号）の実施協力団体として、全国各地で定期講習を開催しております。

受講期限、切れる前に登録を！

定期講習の受講案内は、平成25年度より送付されなくなりました。そこで講習センターでは、あらかじめ登録いただいた方に、受講申込書を郵送する「受講期限お知らせサービス」を行っています。直前のお申込みは混雑しますので、早めの登録をお願いします。



登録は下記のいずれかの方法でお申込みください。

ファックス
03-3435-0828

下記の登録用紙に記入して送信

ウェブ
<http://www.eei.or.jp>

申し込みフォームに入力して送信

電話
03-3435-0897

免状番号、氏名等を連絡
(土日祝日を除く
9:00～17:00)

【登録用紙】

免状番号	都道府県 第 号	定期講習を受講された方は、 最終受講履歴（免状の記載をご確認ください）	
交付年月日	昭和・平成 年 月 日		
フリガナ		平成 年 月 日	
氏 名		生 年 月 日	昭和・平成 年 月 日
現 住 所	〒 TEL : (日中ご連絡がとれる番号をご記入ください。)		
所 属 企 業			

※ご記入頂いた個人情報は第一種電気工事士定期講習にのみ使用し、他の目的には使用いたしません。

お申込み先

一般財団法人 電気工事技術講習センター（指定講習機関第1号）

〒105-0004 東京都港区新橋 4-7-2 6 東洋海事ビル 4 階

TEL : 03-3435-0897 FAX : 03-3435-0828

URL : <http://www.eei.or.jp>

実施協力団体：全日本電気工業工業組合連合会・日本電気協会

第一種電気工事士のみなさんへ

平成25年度から第一種電気工事士定期講習は、新たな指定機関による実施となったため、従来の受講案内の送付がなくなります。

だから
登録！

電気工事技術講習センターに

登録すると 登録料
年会費 **無料で3つの特典！**

1. 受講期限に合わせて「定期講習受講案内・申込書」をお届けします。
2. 「定期講習受講案内・申込書」と一緒に、
電気工事に関する新情報『電気工事関連情報』をお届けします。
3. 定期的に、「電気工事技術情報誌」を無料でお届けします。

電気工事技術講習センターの
定期講習を受けましょう

過去20年の
講習実績と信頼

電気工事関係の
経験豊富な講師陣

わかりやすい
講習テキスト

まずは「電気工事技術講習センター」にご登録を!!

定期講習、行つた？

登録

は今すぐWEBで！ FAX申込みの場合も用紙をダウンロードできます

電気工事講習

検索

一般財団法人 電気工事技術講習センター

<http://www.eei.or.jp>

〒105-0004 東京都港区新橋4-7-2 6東洋海事ビル4階
TEL.03-3435-0897 FAX.03-3435-0828

実施協力団体：全日本電気工業工業組合連合会 日本電気協会

石川県電気工事工業組合「任意労災制度」

「2014年6月現在の内容です。」

～たいへん多数のご加入をいただきましてご好評いただいております～

任意労災制度(業務中のおケガの補償)【業務災害総合保険】の特長

1. 団体契約のため保険料が一般で加入するより**割安**です(50事業者以上加入の場合15%割引適用)。
2. 従業員の方々からの**個別健康告知は不要**です。
3. **年令・性別に関係なく保険料**が一律で、**全額損金処理**できます。

※法人が契約者として、従業員全員のために負担する保険料は全額が損金扱いになります。

(法人税基本通達9-3-5,9-3-6の2を準用 2014年6月現在)

こんな場合に
保険金をお支
払いします。



職場に向かう途中のケガ



仕事中のケガ

- ①地震もしくは噴火またはこれらによる津波によるおケガを
地震・噴火・津波危険補償特約をセットする事で、
補償ができます。
- ②万一の訴訟・巨額賠償に備えて！「**使用者賠償責任補償**」
1. 労災高額判決・和解金などに**最大1億円**まで
対応できます。
2. **弁護士費用等**の訴訟費用もお支払いします。

※この広告は保険商品の概要をご説明したものです。詳細につきましては、パンフレットをご覧ください。取扱代理店または弊社にお問合わせください。

お問い合わせ先

石川県電気工事工業組合
「任意労災制度」推進担当
AIU損害保険株式会社 金沢支店
金沢市上堤町2-37 金沢三栄ビル3階
<http://www.aiu.co.jp>

TEL 076-223-1144 FAX 076-223-0187

(受付時間)午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

(営業種目)自動車保険・火災保険

賠償保険・その他各種損害保険



AIU損害保険株式会社

募集文書承認番号:A-000470(2015-07)

全日本電気工事業工業組合連合会「業務災害補償制度」

組合員のみなさまへ

組合員の方だけがご加入いただける「全日電工連認定制度」をご紹介します。
万一の事故に備えてご加入をおすすめします。

業務災害補償制度



「業務災害補償制度」にはこんなメリットがあります！！

- ◆スケールメリットにより加入費が割安！
- ◆経営事項審査の加点ポイント！(従業員・下請負人コースにご加入の場合)
- ◆政府労災の認定とは関係なく給付金をお支払い！
- ◆役員・個人事業主コースは24時間補償も選択可能！
- ◆従業員・下請負人コースでは従業員・下請け人を包括的に補償！人数変動の報告が不要！
- ◆制度ご加入の皆様へ「全日電工連の安心サービス」をご提供！

<加入例> 役員・個人事業主コース/24時間補償・電気工事業者
加入型:E型1口(死亡給付金450万円・後遺障害給付金450万円～18万円
入院給付金日額4,000円・通院給付金日額2,000円)

本制度でご加入・・・ **9,280円(年額)**

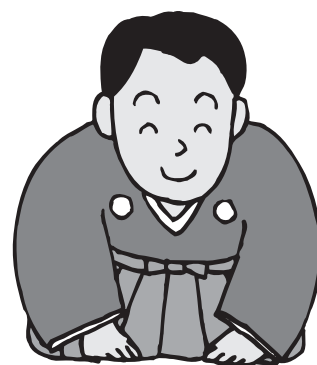
一般でのご加入・・・ **11,380円(年額)**

※「一般でのご加入」とは本制度と同一の保険会社・保険商品・補償内容での保険料です。
※本制度では、多数割引を適用しております。

本広告は、従業員の安心保険(Jマスター)の概要を説明したものです。お申込みの際は配布しております専用のパンフレットをご覧ください。詳細につきましては、東芝保険サービスまでお問い合わせください。

取扱代理店 東芝保険サービス株式会社中部支店 〒451-0064 名古屋市西区名西2-33-10(東芝名古屋ビル3F)
TEL:052-528-1391 FAX:052-528-1394
全日電工連制度専用フリーコール(東京)
(平日9:00～17:00 / 通話料無料) 080-050-02141
引受保険会社 日本興亜損害保険株式会社 金沢支店 〒920-8558 金沢市香林坊1-2-21
TEL:076-231-3293 FAX:076-260-4064

- | | | | |
|--------|--------------------------|-------|------------------------|
| 10月3日 | 広報委員会
組合加入試験委員会 | 19日 | 常務会
平成26年度中間会計報告 |
| 9～10日 | 活線(近接)作業新規認定教育(第二回) | 21日 | 配電委員会(北陸連合会) |
| 15日 | 配電課長会議 | 22日 | 職員研修旅行 |
| 23日 | 広報委員会 | 28日 | 理事会(全日電工連) |
| 23～24日 | 配電自動化工事教育 | 29日 | 第一回電気工事技能競技全国大会(全日電工連) |
| 29日 | 北陸電力安全技能競技会 | 12月4日 | 企画委員会 |
| 30日 | 監事会
平成26年度中間決算諸表の監査 | 8日 | 安全大会(北陸連合会) |
| 31日 | 無停電機材取扱教育1・2級 | 9日 | 役員会
平成26年度中間会計報告 |
| 11月5日 | 内線工事特別安全パトロール | 12日 | 三役会、理事会(全日電工連) |
| 6日 | 加南本部非常災害復旧訓練 | 18日 | 電設委員会 |
| 11日 | 配電委員会
北陸・中部連絡会(北陸連合会) | 29日 | 仕事納め |
| 13日 | 配電工事安全技能競技会(北陸連合会) | | |

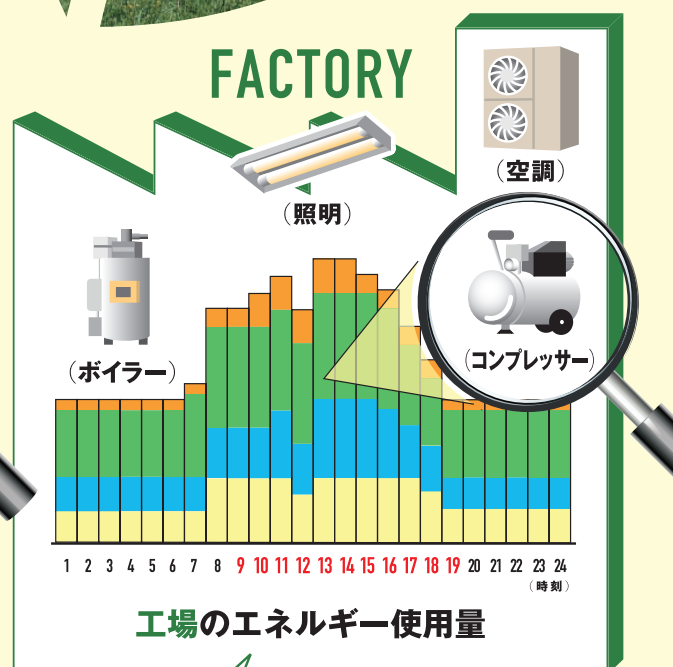
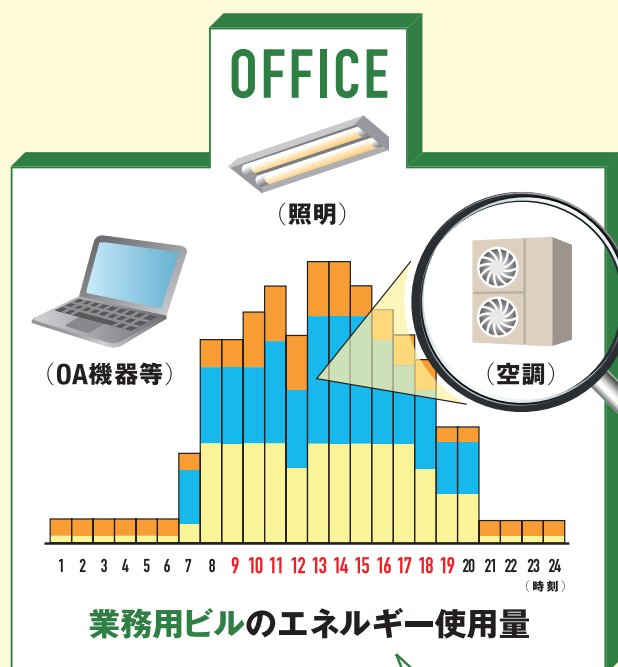


こうほう 第133号

発行 2015年1月20日
発行所 石川県電気工事工業組合
金沢市新保本4-65-22
TEL (076) 269-7880(代)
FAX (076) 269-7881

これからの省エネは、 エネルギーの

「見える化」 が有効です。



照明

空調

生産
(コンプレッサー、ボイラー等)

その他
(OA機器等)

お客さまの「見える化」への取組みには、 私たちの「エネルギーソリューション」がサポートします。

「見える化」への取組みは、施設全体のエネルギーの流れ・使用量・使用時間を各種計測等で数値化・グラフ化し、データを分析・解析することで、省エネポイントが明確になり、省エネ対策が効果的に実施できます。北陸電力では、エネルギーに関する専門知識と各種計測等で、お客さまのエネルギーの効率的利用のサポートに取組んでまいります。



お問合せは 営業推進部 商工コンサルチーム 〒930-8686 富山市牛島町 15-1 TEL 076-441-2511 (代)